

● 鮭の遡上見学報告 (平成25年10月5日、北海道小樽市勝納川)



勝納川の標識看板



勝納川河口部



河口から200m程上流



鮭を見に来た人々



河口から350m程上流



鮭が遡上し易い様に整備された河川



橋の上から見た遡上の様子



上:雌、下:雄



産卵床に適した場所を探す雌の個体



急流を遡る様子



雄に放精を促す雌



放精の様子



産卵床の造成



産卵床の造成



体力の低下と共にミズカビなどに体が侵される



死骸(雄)

●参考:生物ポンプとは？

海の栄養分を取り込み成長した鮭や鱒などが河川を遡上し、クマやキツネなどの哺乳類や淡水性の魚類、甲殻類などに捕食されたり、死骸が微生物の作用で分解したりすることで、河川上流域に栄養分(エネルギー)が還元される現象。海から森林への物質(エネルギー)還流を担っているため、不適切な公共工事などで遡上が阻害されれば、健全な物質循環(エネルギー循環)が阻害されてしまう。

★雄と雌の違い

【雄の個体】



【雌の個体】



●おまけー小樽の旬の魚介類ー

